

# 環境に配慮した 製品を届ける

## Environmental Performance



環境負荷を抑えた製品を通じて、お客様とともに持続可能な社会の実現を目指すカシオ。さらに、あらゆる事業プロセスにおいて、環境保全の施策を実践しています。

### 省エネ・省資源を実現する製品づくり

カシオは、独自の技術と創意工夫により、製品の小型化や省電力化に取り組み、省エネ・省資源を実践しています。例えば、デジタルカメラでは、最先端の技術を駆使して複雑な画像処理にかかる時間を短縮し、消費電力量を低減。2つのCPUで処理を分担するマルチコアエンジンと併せて、デジタルカメラで初めて、回路が自らを書き換えるリコンフィギュラブルプロセッサを投入し、高速処理を実現しています。

また、環境に影響を与える化学物質を、できるだけ使わない取り組みも進めています。データプロジェクターでは、2,000ルーメン以上の高輝度でありながら、光源に水銀を含まない独自のレーザー & LED

ハイブリッド光源を開発しました。

プリンタの使用済みカートリッジなどカシオ純正消耗品を無料回収し、リユースやリサイクルも積極的に行っています。

カシオはこれからも、ご利用になるお客様とともに地球の未来を見据えて、環境に配慮した製品づくりを積極的に行っています。

### 物流においても、CO<sub>2</sub>削減を推進

カシオは、物流のプロセスでも、CO<sub>2</sub>削減を中心とした環境負荷の低減を行っています。

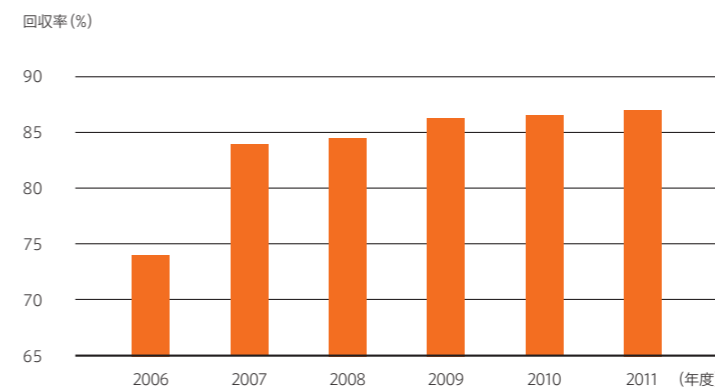
刻々と変化する消費地の動向にあわせて、輸送経路を集約するため、グローバル規模で柔軟に拠点を再編。2009年には欧州、2012年には日本国内で物流拠点を統

廃合しました。輸送距離の短縮を図るために物流ルートの見直しも進め、生産地から製品を直接取引先に届ける直送化にも取り組んでいます。

日本国内では、各地の配送センターへの製品の輸送に、環境負荷の少ない鉄道などを積極的に利用する「モーダルシフト」を推進しています。



製品パッケージ自体も、箱の形状や緩衝材の工夫、同梱する内容物の見直しなどにより、小型・軽量化し、輸送時のCO<sub>2</sub>削減や梱包材使用量の削減を図っています。



### ページプリンタの使用済み消耗品回収率

回収した消耗品から取り外した部品・ユニットは再生処理した後、検査基準を満たしたものを再利用。



### 付属品の見直しによる箱の小型・軽量化

付属品のCDを廃止し、Webサイトでデータを提供することで、サイズダウンと軽量化を実現。

ドイツ(ノルダーシュテット)・欧州中央倉庫